

ごあいさつ

みな様には、清々しく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。一昨年、自民党の圧勝によって安倍政権が誕生し、景気は回復傾向にあるようですが、庶民に実感がわくまでにはもう少し時間が掛かりそうです。経済、外交、福祉等、難題山積ですが、うまく舵取りをしていただけるものと期待しています。

昨年、福岡市の人口が150万人を突破しました。他都市では減少傾向にあるなか、ここ数年間は増加する見通しとのことです。

しかしながら、本市においても少子高齢化は進展しております。特に早良区南部は本市で最も高齢化率が高く人口の減少化が進んでいます。これに対する支援と対策を早急に行う必要があります。

現在、公共交通の利便性の確保や、若者を呼び戻すための地域産業の活性化対策に取り組んでいます。財政難のなか厳しい状況ですが出来ることから一つずつ問題解決を図っている所です。「もつと住み続けたい、住んでよかった」とみんなが思えるような街づくりを目指して、これからも全力投球で頑張っていきたいと思っています。

みな様の尚一層のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。大原やすお

地域のみな様とともに
地域のみな様に直にお会いすることの大切さを実感しています。みな様からのご意見やご要望を伺うためにできる限りお邪魔させて頂きたいと思っております。お気軽にお声かけください。



早良区主催のウォーキング大会
紅葉の早良路を歩く、出発点の曲淵ダムで先ずは準備体操。

備えが大切!!
園児や各種団体など多くの人たちが参加しての防災訓練。大原市議も来賓として参加。賀茂小学校で。



餅つき
慣れた手つきの大原議員はもつぱら「つき手」。粘り強く!力強く!

夏祭り 野芥柳田神社
町内や神社で行われた夏祭り。三世代交流で絆も強まります。



文化祭・収穫祭
秋は文化祭や収穫祭が各地で。オイスカの収穫祭で買い物をする大原議員。

10/2 たいりん かい
「大倫の会」発会
すじみちの通った政治を目指し、さつくはらんに語り合える会として有志により、「大倫の会」が発会しました。3か月に1回集まり、卓話と懇談を行う予定です。どなたでも気軽に参加いただけます。今回は後援会長で元世界的ランナーの重松森雄氏に講演をいただき、「マラソンには心と心遣いがいかに大切か」を伺い話がはずみました。議員活動でも同じことが言えるのではないかと感じました。



10/28 大人気バス5台180名の参加
「寿々の会」バスハイク
行楽日和に恵まれて浮羽方面へバスハイク。当日はバス5台180名の参加で大賑わい。キリンコスモス園、うきはで梨狩り、花立山温泉でバイキング、買い物と盛りだくさんの一日でした。バスの中のおしゃべりも大事なりフレッシュ。来年はどこに行きましようか?



新春の集いも真近
後援会長 重松 森雄
新年おめでとつごさいます。みな様の大原議員に対するご支援には心より感謝しております。今回で3回目となります「新春の集い」を1月25日(土)午後2時より西新パレスで行います。大原議員とともに新春を寿ぎ、また議員への激励を頂きたくご出席を賜りますようお願い申し上げます。チケットは受付に用意しております。お持ちでない方もお誘いあわせてご参加ください。

福岡市議会議員 大原やすお 後援会
2013 新春の集い



昨年の「新春の集い」の様子



新鮮な魚介類がもつと豊か



植林に大原議員も参加

漁業協同組合のみなさんが中心となつて森に広葉樹を植える活動が続けられています。森林関係者・ボランティア団体等が共働して植林作業を行うことにより、水域全体の環境保全及び相互交流を図ることを目的に11月30日「平成25年度森と海の再生交流事業」が行われました。19団体200人を超える参加者により広葉樹(ヤマモミジ・コナラ・クヌギ等)の苗1,000本が植えられました。こうした活動が豊かな自然を守り豊かな漁場を育てています。



11/30 **豊かな森が、豊かな漁場を育てる。**
森と海の再生交流事業

11/30 福岡市は住みやすい：95.3%
市民へのアンケート結果です。その理由の第一が「新鮮でおいしい食べ物の豊富さ」。かつては博多湾で獲れていたシヤコやアサリ、イワシなどが少なくなりました。昭和30年ころから雑木林を伐採しスギやヒノキの針葉樹が植林され、広葉樹林から生まれるミネラル分や栄養分の流れ込みが少なくなつたからとも言われています。したがって森林の保全は、海や川の漁業者にとつても大変重要なことです。

お気軽にお立ち寄りください。
大原やすお事務所
福岡市早良区次郎丸4丁目9-37 (サンラーク次郎丸)
TEL 092(863)9567
FAX 092(863)9568
mail info@oohara-yasuo.jp

